

科目区分	専門分野			科目番号	1001	曜日時間	不定期
授業科目	母性看護学概論						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	2年次前期	授業形態	講義
担当教員	森岡 弓恵						
授業目的	リプロダクティブヘルス/ライツおよび女性の一生を通しての健康の保持増進と母性機能を円滑に遂行していくための母性看護の役割について学習する。また、自分自身の身体を理解するという観点から女性の生殖機能とそのメカニズムについても学ぶ。						
中核	母性の獲得とライフサイクル						
授業目標	1. 母性看護の対象を理解する 2. 母性看護の基盤となる概念と母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状について学習する 3. 女性のライフステージ各期における看護についてその時期の特徴や健康課題との関係から学習する 4. 女性の生涯を通じた健康の保持・増進の視点からリプロダクティブヘルスに関する健康課題と看護について学習する						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	備考		
	1	母性看護の基盤となる概念① 「親になること」と母性 看護学生が母性看護を学ぶ意義	講義・GW	2			
	2	母性看護の基盤となる概念② リプロダクティブヘルス/ライツ・セクシュアリティリテリ	講義・GW	2	DVD		
	3	母性看護における倫理① 母性看護における倫理について事例を通して考える	講義・GW	2	DVD		
	4	母性看護における倫理② 出生前診断 看護における倫理的意思決定	講義・GW	2			
	5	母性看護の歴史の変遷と現状① 母性看護の変遷 母性看護にかかわる法律	講義・GW	2			
	6	母性看護の歴史の変遷と現状② 母性看護にかかわる施策 世界にひろがる母子健康手帳	講義・GW	2			
	7	母性看護の対象理解 生殖に関する生理 受胎のメカニズムと神秘	講義・GW	2			
	8	リプロダクティブヘルスケア① 暴力・虐待の防止に関する法律と支援	講義・GW	2	DVD		
	9	母性看護の歴史の変遷と現状③ 母性看護にかかわる指標とその推移	講義・GW	2			
	10	女性のライフステージ各期における看護① 各期の健康問題と看護について事例を通して考える	講義・GW	2			
	11	女性のライフステージ各期における看護② プレコンセプションケア	講義・GW	2			
	12	リプロダクティブヘルスケア② 不妊症・不妊治療をやめた人	講義・GW	2	DVD		
	13	リプロダクティブヘルスケア③ 避妊・受胎調節	講義・GW	2			
	14	これまでの学びを振り返りながら「親になること」を考える	講義・GW	2			
	15	まとめ	講義	2			
評価計画方法	筆記試験80% レポート10% リフレクションシート・受講態度10%						
テキスト参考図書	森 恵美ほか：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学[1] 母性看護学概論 【電子版】医学書院 参考文献：中込さと子ほか：母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護 メディカ出版 厚生労働統計協会編：国民衛生の動向 厚生労働統計協会 その他、適宜紹介する						
事前学習事後学習	各授業ごとにリフレクションシートを提出。学習した内容を探求し、自己の課題を考える						
実務歴有	看護師・助産師：病院勤務 16年 看護教員：学校勤務 5年						
講義への反映	助産師として、病院勤務・助産院経営の実績から母性領域の変遷をとらえた授業を展開する。母性の基盤となるリプロダクティブヘルスケアの概念を、自己の問題として捉え考えられるよう講義を行う。						
備考	紙ファイル【A4】を各自準備しておくこと						